

欧州特許庁、特許関連学術研究に対して支援

2017年4月11日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は、4月10日、特許関連学術研究に対して経済的な支援を行う EPO 学術研究プログラムを新設した旨、同庁のウェブサイトにて公表した。

EPO のウェブサイトによれば、欧州特許機構の加盟国における個人又は研究チームを対象に、特許関連学術研究について公募し、採択された研究について最大 10 万ユーロの資金が与えられる。現在、以下の 6 つの分野における研究について公募中であり、その締切りは 6 月 15 日としている。

1. 欧州における貿易及び投資に対する欧州特許制度の影響
2. 欧州における特許サービス及び仲介
3. 知的財産ビジネスモデルと特許価値評価手法
4. 欧州における中小企業及び大学のための特許
5. 特許と気候変動緩和技術
6. 特許統計データベース「PATSTAT」の応用と特許分析

－ EPO ウェブサイトの情報は、以下参照 －

[The EPO offers grants for academic research](#)
[Academic Research Programme](#)

(以上)